



Guest Speaker

面出 薫 KAORU MENDE

株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ 代表
武蔵野美術大学客員教授

1950年、東京生まれ。東京芸術大学大学院修士課程を修了。
住宅から建築、都市・環境の分野まで、幅広い照明デザインのプロデューサー、
プランナーとして活躍するかたわら、市民参加の照明文化研究会「照明探偵団」
を組織し、団長として精力的に活動中。

JR 東京駅丸の内駅舎保存復元ライトアップ、シンガポール中心市街地照明マ
スタープランをはじめ、多数の照明計画に携わっている。



JR 東京駅丸の内駅舎保存復元ライトアップ



ガーデンズ バイ ザ ベイ (シンガポール)



照明探偵団
Lighting Detectives

照明探偵団

照明探偵団は1990年に照明デザイナー面出薫を団長に結成された、フィール
ドワークを主体とした照明文化研究会です。依頼主のない世界中の光環境調
査を継続的にを行い、より良い光と人間の未来を語り合うための様々な活動
を行っています。

光、あかり、照明に関わるあらゆる事象を文化として捉え、光環境調査を軸
とした実践的フィールドワークを通じて、より良い光と人間の未来を語り合
うための非営利の照明文化研究会です。

世界中の都市は今、溢れんばかりの光に満たされています。20世紀に街はど
んどん明るくなりました。安全で高効率な光環境を手に入れた反面、明る
すぎて闇を失った都市では「光害」や「騒光」という言葉さえ使われるよう
になりました。

照明探偵団の目指すものは光の量から質への価値の転換です。繊細な光の質
にこだわり、ローカルな光の文化を楽しみながら育てること。そのために照明
探偵団は世界中の有志に対話のプラットフォームを提供しています。



Facilitator

越智信彰 NOBUAKI OCHI

ダークスカイ・ジャパン代表
東洋大学准教授

兵庫県神戸市出身、博士(理学)(岡山大学)。現在、
東洋大学経営学部(自然科学研究室)准教授。
2013年、国際ダークスカイ協会東京支部(現:ダ
ークスカイ・ジャパン)を設立、以降代表を務める。
環境省「星空観察の推進手法に関する検討会」
委員、環境省「光害対策ガイドライン改訂に係
る検討委員会」委員などを担当。



ダークスカイ・インターナショナル

世界の天文学者や環境学者、大学や市民団体ら
を中心に、光害問題への取り組みをリードする
世界最大の組織です。

1988年に設立され、米国アリゾナ州にある本部
と、世界24か国78支部で活動しています。



© (一社) 星空H2O八重山地域振興会

「星空保護区®」について

ダークスカイ・インターナショナルの取組みの
ひとつとして実施している「ダークスカイプレ
イス・プログラム」(和名: 星空保護区認定制度)
は、光害のない、暗い自然の夜空を保護・保存
するための優れた取り組みを称える制度です。

西表石垣国立公園は、美しい夜空とこれを保全
する市民の活動が評価され、2018年に日本初の
星空保護区®に認定されました。

認定には、屋外照明に関する厳格な基準や、地
域における光害に関する教育啓発活動などが求
められます。

そしてそれらは、自治体・観光業界・産業界・
地域住民など多くの人々の理解と努力によって
支えられます。

主催者からのメッセージ

暗闇を照らし安心や安全を与えてくれる夜の照
明は、私たちの生活に欠かせない存在です。ク
リスマスのイルミネーションやランドマークの
ライトアップなど、生活を豊かにしてくれる楽
しい照明もあります。

ところが近年「不適切な照明」によって多くの
弊害が生み出されていることをご存じでしょ
うか。「不適切な照明」は人々にとって不快であ
るばかりでなく、地球の自然環境や私たちの健
康にも多くの悪影響を及ぼしています。

2018年に日本初の星空保護区に認定された八重
山諸島。この島の「美しい夜の環境」が世界か
ら評価されたあかしです。

世界ではすでに多くの国で法律や条例により
「暗さ」を保全する対策が進められていますが、
大切なのは私たちひとりひとりの意識と行動の
変容です。

美しい星空(自然)と光環境(人工照明)が共
生する『未来志向型の夜景』を目指し、そのた
めの第一歩となる本イベントに、ぜひ多くの方
のご参加をお待ちしております。

(一社) 星空H2O八重山地域振興会 代表 友利恵子



連絡先: retreat.h2o@gmail.com

主催: 石垣市(所管: 企画部観光文化課)

一般社団法人 星空H2O 八重山地域振興会

協力: 照明探偵団 / ダークスカイ・ジャパン